



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月11日

上場会社名 株式会社あさくま

上場取引所 東

コード番号 7678 URL <http://www.asakuma.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横田 優

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 西尾 すみ子

TEL 052-800-7781

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,303	42.5	316		308		293	
2020年3月期第1四半期	2,268		118		128		78	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 293百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 78百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	54.82	
2020年3月期第1四半期	16.67	16.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,953	3,576	72.2
2020年3月期	5,063	3,896	76.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 3,576百万円 2020年3月期 3,896百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		10.00		5.00	15.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想につきましては、現時点で合理的な業績予想を行う事が困難なことから、未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、現段階で合理的な業績予想の算定を行う事が困難なことから、未定としております。

今後、合理的な予想が可能となった段階で速やかに公表いたします。

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	5,345,420 株	2020年3月期	5,344,820 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	株	2020年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	5,345,220 株	2020年3月期1Q	4,737,893 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により景況感は急激に悪化しており、外出自粛や緊急事態宣言に伴う営業自粛要請、訪日外国人の激減等により、雇用や所得環境に深刻な影響をもたらしております。

外食産業におきましては、2020年4月の緊急事態宣言を受けて、全国的に休業や営業時間短縮を余儀なくされ、不要不急の外出を控える動きや新しい生活スタイルの定着等、5月の宣言解除後も来店客数が増えず、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の下、当社グループといたしましては、「お客様に食を通じて感動を提案するエンターテインメントレストラン」という不変的な考えのもと、ステーキハウスとしての品質とお値打ち感のある商品を提供してまいりました。新型コロナウイルス感染拡大防止策として、サラダバー用に専用トングのご用意や飛沫防止用の透明フィルムの設置、従業員のマスク着用やアルコール消毒薬の設置等安全対策を講じて営業を続けてまいりましたが、当社直営店で18店舗、連結子会社である株式会社あさくまサクセッションで7店舗、連結子会社である株式会社竹若で7店舗、計32店舗において一時的に休業しておりました。店舗にてお食事をされることが困難なお客様向けに弁当の販売を始め、宣言解除後もご好評を得ております。また、前期末より続く新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、様々な自粛が続く中、改めて従業員間並びに店舗と一人一人のお客様との繋がりの大切さを再認識した時期でもありました。

当第1四半期連結累計期間における店舗展開につきましては、当社、株式会社あさくまサクセッション及び株式会社竹若において出退店がなかったため、当第1四半期連結会計期間末現在における当社の店舗数は、直営店63店舗のままで、FC店6店舗を加えて69店舗、株式会社あさくまサクセッションの直営店は18店舗、株式会社竹若の直営店は13店舗となり、当社グループの総店舗数は100店舗（FC店6店舗を含む）となっております。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高が1,303,677千円（前年同四半期比42.5%減）、営業損失が316,807千円（前年同四半期は営業利益118,741千円）、経常損失が308,885千円（前年同四半期は経常利益128,675千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失が293,017千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益78,957千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて107,631千円減少し、2,072,979千円となりました。主な要因は現金及び預金で100,393千円減少したことによりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,571千円減少し、2,880,261千円となりました。主な要因は有形固定資産で42,067千円減少したことに対して、無形固定資産で10,353千円、投資その他の資産で29,143千円それぞれ増加したことによりです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて110,202千円減少し、4,953,241千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて223,517千円増加し、1,106,619千円となりました。主な要因は短期借入金で317,750千円計上したことによりです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて13,681千円減少し、270,364千円となりました。これはその他固定負債で13,681千円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて209,836千円増加し、1,376,984千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて320,038千円減少し、3,576,256千円となりました。主な要因は利益剰余金で319,741千円減少したことによりです。

この結果、自己資本比率は72.2%（前連結会計年度末は76.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により先行きが不透明な状態が続く中で、適正かつ合理的な算出が困難なため、引き続き未定とさせていただきます。

今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で、速やかに開示を行う予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,790,548	1,690,155
売掛金	232,806	206,499
原材料及び貯蔵品	61,586	56,459
その他	97,014	120,455
貸倒引当金	△1,345	△590
流動資産合計	2,180,610	2,072,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,078,019	1,055,026
その他（純額）	422,150	403,076
有形固定資産合計	1,500,170	1,458,102
無形固定資産		
のれん	522,237	505,874
その他	10,048	36,764
無形固定資産合計	532,285	542,639
投資その他の資産		
差入保証金	726,014	707,578
その他	126,697	174,276
貸倒引当金	△2,335	△2,335
投資その他の資産合計	850,376	879,519
固定資産合計	2,882,832	2,880,261
資産合計	5,063,443	4,953,241

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	385,070	366,288
短期借入金	—	317,750
未払法人税等	2,516	926
賞与引当金	21,000	31,500
株主優待引当金	10,953	10,953
その他	463,561	379,201
流動負債合計	883,101	1,106,619
固定負債		
資産除去債務	110,851	110,851
その他	173,195	159,513
固定負債合計	284,046	270,364
負債合計	1,167,148	1,376,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	857,550	857,643
資本剰余金	934,621	934,714
利益剰余金	2,104,123	1,784,382
株主資本合計	3,896,295	3,576,740
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△483
その他の包括利益累計額合計	—	△483
純資産合計	3,896,295	3,576,256
負債純資産合計	5,063,443	4,953,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,268,721	1,303,677
売上原価	913,996	552,572
売上総利益	1,354,725	751,105
販売費及び一般管理費	1,235,983	1,067,912
営業利益又は営業損失(△)	118,741	△316,807
営業外収益		
受取利息及び配当金	44	456
不動産賃貸料	—	3,080
ロイヤリティ収入	—	2,679
その他	10,125	2,402
営業外収益合計	10,170	8,618
営業外費用		
支払利息	1	170
現金過不足	126	255
その他	109	269
営業外費用合計	236	696
経常利益又は経常損失(△)	128,675	△308,885
特別利益		
補助金収入	—	7,311
投資有価証券売却益	5,999	—
退店補償金収入	—	4,298
その他	—	3,445
特別利益合計	5,999	15,055
特別損失		
店舗休止損失	—	37,170
その他	—	1,971
特別損失合計	—	39,142
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	134,675	△332,971
法人税、住民税及び事業税	51,035	10,137
法人税等調整額	4,681	△50,091
法人税等合計	55,717	△39,954
四半期純利益又は四半期純損失(△)	78,957	△293,017
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	78,957	△293,017

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	78,957	△293,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△483
その他の包括利益合計	—	△483
四半期包括利益	78,957	△293,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	78,957	△293,500

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、飲食事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は、2020年7月7日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 理由：経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行し、企業価値を高めるため
2. 取得する株式の種類：普通株式
3. 取得する株式の数：70,000株（上限）
4. 株式取得価額の総額：100百万円（上限）
5. 自己株式取得の期間：2020年7月8日から2021年1月7日まで
6. 取得方法：東京証券取引所における市場買い付け